



30by30目標とOECM・自然共生サイトについて

環境省中国四国地方環境事務所四国事務所



30by30目標とは

サーティー バイ サーティー

30 by 30

- 2030年までに陸と海の**30%以上**を保全する新たな**世界目標**です。



様々な効果

**健全な生態系の回復、
豊かな恵みを取り戻す**

- 気候変動：緩和、適応に貢献
- 災害に強く恵み豊かな自然：
国土の安全保障の基盤
- 花粉媒介者：国内で年3300億円の実り
- 森林の栄養：河川を通して海の生産性を向上
- 観光や交流人口の増加などの地域づくり

「自然共生サイト」と「OECM」の関連性



- 「民間の取組等によって生物多様性の保全が図られている区域」を保護地域内外問わず **「自然共生サイト」** に認定。
- 「自然共生サイト」に認定された区域のうち、**保護地域との重複を除いた区域**を **「OECM」** として登録。

自然共生サイト

民間の取組等によって生物多様性の保全が図られている区域
(申請主体：企業、団体・個人、自治体)

申請

自然共生サイト
認定

審査 (認定主体：環境省)

「自然共生サイト」のうち、保護地域との重複を除外した区域

OECMとして国際データベースに登録

四国内の「自然共生サイト」の紹介



橋本山林
(徳島県)



御代島
(愛媛県)



愛媛県今治市織田ヶ浜海岸
(愛媛県)



王子の森／木屋ヶ内山林
(高知県)

地域の社会課題解決に向けて企業を含む多様な主体の連携促進が重要



- 環境省では、里地里山における**社会経済的課題**と**環境的課題**を**統合的に解決**しようとする活動を支援
- 活動**場所**は**自然共生サイト候補**であり、**企業と地域を繋ぐ場所**となり得る

「自然共生サイト」の認定状況



2023年10月6日時点で**122ヶ所**を認定

(目標数：2023年度中に100ヶ所以上)
以降、年度ごとに2回ずつ実施する予定